

【機械・ロボット科2年生】実習

砂型鑄造法 3-④ 表札の砂型製作

令和4年1月18日(火)、機械・ロボット科2年生の実習で3回目の鑄造(ちゅうぞう)を行いました。この実習は、鑄鉄を高周波溶解炉で溶解(1450℃)し、先週までに製作した砂で作った鑄型(いがた)に流し込んで製品を作るものです。

高周波溶解炉から溶けた鑄鉄が黄色く光りながら流れ出します。これを専用の容器で運び、鑄型に流し込みます。十分に固まり冷やしてから、製品を取り出し、次回の実習では、研磨などの仕上げを行い作品が完成します。

